



●女将・イン・フランス●

**企画：**日本ホテル教育センター  
**後援：**観光庁、日本政府観光局、ビジット・ジャパン・キャンペーン実施本部、フランス観光開発機構、日本観光協会、国際観光旅館連盟、日本観光旅館連盟  
**協力：**日本旅館国際女将会、観光経済新聞社、ジェイ・アイ・シー、日本ホテルスクール、トラベルジャーナル、JTB法人東京

14人が旅館文化を発信



女将を代表してあいさつする須賀会長

女将の役割を説明  
温泉魅力アピール

日本旅館に泊まって日 旅館をフランスの旅行会 本の伝統文化をぜひ体験 社やマスコミなどにPR して下さい。 日本旅館国際女将会 のホテル、ル・メリディ アン・モンパルナスで開 いた。政府関係者、航空 会社なども加えた69人が 集まった。 冒頭、JNTOパリ観 光宣伝事務所の永井初芽 さん、JNTOの代表として 15万人が訪日した。日本 旅行への関心はますます 高まっている。本日は、 おもてなしの心、日本文 化、旅館について、ヒッ ト参加者に呼びかけた。 スール協会のパリ本部 YOKOSO/JAPAN観光大使でもある日 本旅館国際女将会の服部 子館長は、旅館にはそれ ぞれに歴史や気候風土に 育まれた、家風があり、 地方それぞれの独自性を 持った旅館の構え、郷土 料理、温泉のありよう、 温泉の精神が現れる。こ れら全てを、これら全体的に、二、三が女将さんのおもて

なしに凝縮されている」と女将の存在意義を解説した。 須賀会長は女将の役割について「コンシェルジュとマネジメントの両方を総括的にこなしてい



「YOKOSO! JAPON」を背景に和服姿で旅館文化を紹介

旅館・ホテル文化の国際交流シリーズ第15回

女将・イン・フランス

日本旅館国際女将会

日本旅館国際女将会

日本旅館国際女将会 (須賀紀子会長) は、日本旅館と日本の伝統文化を海外に紹介すること、諸外国のホスピタリティを体験して学ぶことなどを目的に活動している女将。若女将の会、現在会員数は39軒、39人。事務局を日本ホテル教育センターに置き、観光経済新聞社が運営協力をしている。 国際交流シリーズと称して年に1度、外国を訪問。現地メディアや観光業界関係者らに対し、和の文化と旅館の魅力を紹介している。95年、第1回「女将・イン・パリ」を実施。その後、96年サンフランシスコ、97年シドニー、98年ロンドン、99年ニューヨーク、00年フランクフルト、01年トロント、02年北京、03年ロマ、04年中欧フ

39人の女将らがPR活動



日本代表としてあいさつする在仏日本大使館の渡邊啓貴広報文化担当公使



YOKOSO! JAPAN大使の日仏文化センター・服部祐子館長



国際美食団体のベネロベ・ストックダイル氏が旅館と和食、温泉について講演した



左からストックダイル氏、石塚団長、今回司会と通訳を務めたフランスホテルパリ事務所の崎前富士子ディレクター



懇親会ではミシュラン国際開発部長のグエンディル・ポーレンネック氏が白ワインで乾杯の音頭をとった



日本びいきの一般人も多数参加。和物グッズが当たる抽選会を開いた。フランス少女とかよう亭の上口女将(写真上)。富士屋の小淵女将と当選者ら(同右)



各地域のブースを設けた(観音温泉の鈴木若女将)



左から崎前氏、JNTOパリ観光宣伝事務所の永井次長、ストックダイル氏とJNTOパリのスタッフ3人